

別紙 3

評価項目及び評価基準

1 評価点

評価点の算出方法は、次の合計点数とする。

$$\begin{array}{rcccl} \text{技術審査点数} & + & \text{価格審査点数} & = & \text{合計点数} \\ (475 \text{ 点満点}) & & (25 \text{ 点満点}) & & (500 \text{ 点満点}) \end{array}$$

2 技術（企画）審査点の点数化の方法

選定委員 1 人当たりの技術審査点の配点は、95 点とする。また、表 1 評価項目及び配点（以下「表 1」という。）に示す評価項目ごとに、表 2 評価基準（以下「表 2」という。）で示す基準により評価し、各選定委員が項目ごとに算出した点数の合計を技術審査点数とする。なお、各評価項目の点数及び技術審査の点数の計算方法は、次に掲げるとおりとする。

(1) 各評価項目の点数＝表 1 の各項目の配点×表 2 の評価による配分率

※小数点第 2 位まで求める（小数点第 3 位以下は切り捨てる。）。

(2) 技術審査点数＝前号で算出した各評価項目の点数の合計

※小数点第 2 位まで求める（小数点第 3 位以下は切り捨てる。）。

表 1 評価項目及び配点

評価項目	項目内訳	評価内容	配点
運営の基本方針 (10 点)	基本方針	「こどもの居場所展開事業」の目的を十分に理解した内容となっているか。	5
	こどもの健全育成	こどもの発達の特徴を理解し、発達過程に応じたこどもの健全育成に関する方針が提案されているか。	5
実施体制 (30 点)	職員の配置と人材育成	安定的に事業を運営するために必要な人員を配置するよう計画されているか（体制図、人員配置計画等）。また、業務従事者の資質向上のため、適切な研修の機会を確保し人材育成を行う計画となっているか。	5
	要望・苦情対応	利用者等からの要望や苦情等に対して、迅速かつ適切に解決が図られる仕組みが計画されているか。	5
	安全管理	利用者の安全確保を図るため、遊具等の安全点検や衛生管理、事故防止の取組、防災・防犯対策及び災害等の緊急時の対応について明確になっているか。	10
	利用の促進	利用の促進のため周知・広報活動への取り組みが提案されているか。	5
	法令等の遵守	個人情報保護、情報公開及び労働基準法等について十分認識しているか。	5

活動内容 (35 点)	遊びによる こどもの育成	こどもが心身の健康を増進し、知的・社会的能力を高め、 情操をゆたかにするため、魅力的かつ多様な年間行事、活 動計画となっているか。	5
	居場所の提 供	乳幼児、小学生、中高生世代、青年期の若者等、それぞれ が安全に安心して過ごせる事業内容となっているか。	5
	こどもの権 利や意見の 尊重	行事の企画・運営等にこどもが参画して自由に意見を述 べ、自分たちで活動を作ることができるような機会が提 案されているか。	5
	配慮を必要 とする利用 者への対応	配慮を必要とするこどもの受入体制があり、関係機関と 連携した対応ができる体制が提案されているか。	5
	子育て支援	子育ての交流の場を提供し、地域における子育て家庭を 支援する活動が提案されているか。	5
	地域との交 流	当事業の利用者が地域住民と交流できる機会を設けるな ど、地域の社会資源と連携した活動が提案されているか。	5
	ボランティ ア等の活動 支援	中高生世代や大学生等を対象としたボランティアの育成 や、地域住民がボランティアとして当事業の活動に参加 できる内容となっているか。	5
業務遂行 能力 (15 点)	業務実績	類似事業を良好に運営した実績があり、事業実施に必要な 知識・能力を備えているか。	5
	経費配分	見積額は予算の範囲内であり、積算根拠が明確で、適正な 予算配分となっているか。	5
	開設準備	事業開始日までに、従事者の確保や利用者が使用する遊 具等の物品を準備できる見通しがあるか。	5
地域性 (5 点)	地域との融 合性	提案者の事業所等の所在地が、事業実施場所と同一地区 にある、または当該地区で類似事業を実施した経験があ る。	5
合計			95

※合計点数が、配点の 6 割を下回る場合には、優先交渉者として選定しない。

表2 評価基準

評価	評価内容	点数の算出方法（配分率）
A	特に優れている	配点 × 100%
B	優れている	配点 × 75%
C	普通	配点 × 50%
D	やや劣る	配点 × 25%
E	劣る	配点 × 0%

3 価格審査の点数化方法

選定委員1人当たりの価格審査の配点は、5点とする。価格審査における価格審査点数は、次の式によって算出する。

（例）

$$\text{価格審査点数} = (\text{最低見積価格} / \text{提案価格}) \times 5 \text{点}$$

※小数点第3位以下は切り捨てる。

4 同点の場合

審査の結果、最も合計点数が高い者が複数あるときは、審査委員の多数決により優先交渉者を選定する。